

がんばれ!! 東北新聞

発行日2012年1月10日

作者 清澤拓己

被災された
方々のために
応えをする

フランスでボランティア

ぼくの通っている清泉小学校5年N組では
総合をボランティア活動と決めました。それは
去年の3月11日に東日本大震災で東北地方の方
々が大変な被害にあわれて、毎日の生活にもま
た影響を知らずぼくたちにも何かお役に立
てないかと思っただけです。

N組が取り組んだボランティア

- ① 赤い羽共同募金への参加
- ② アルミ缶集め
- ③ 楽器集め(NPO法人国境なき楽団への参加)
- ④ NIPPON子供絵画コンクールへの参加
- ⑤ 外国のコイン紙幣集め
- ⑥ 古くなったTシャツ集め



赤い羽共同募金
アルミ缶集め



アルミ缶集め



国境なき楽団のトラック

ボランティア活動



赤い羽共同募金は9月27日
に赤い羽共同募金活動
のリーダー中島さんからお
話を聞き参加しました。
53410円 集まりました。

古くなったTシャツ集め
石巻、女川のお母さんたちが
古いTシャツを集めて列衣して
「布草履」を作り、売って
けを復興資金にすると
言う取り組みに参加した
ものです。

子ども絵画コンクール
日本製衣粉が企画したコン
クールで日本を元気にする
絵を一枚描いて送ると100円
が被災地へ寄付されるという
ものです。清泉小からもぼく
たちのよびかけに139点の作品
を応募しました。その中か
ら優秀賞に二人がえらば
れました。

その一人はぼくたちN組の渡
邊夢乃さんの元気もりもり手
まきおしでした。

その他 アルミ缶集め外国
のコイン集めも主催団
体を通じて寄付しました。

5年N組 チャリティーバザー

ぼくたちは2月15日にチャリティーバ
ザーを計画しています。
ぼくたちの作った手芸品などを
バザーに来て下さった方に買ってもら
い、そのお金を東北の被災
された方に役立てていただく
目的です。

バザーに来て下さった方にはミニ
コンサートを開いて歌欠のおれ
をするつもりで練習しています。



ボランティア活動に参加するにあたって
ボランティア活動をする
にあたっては被災地の方
々を思いやり、被災地の
様子を見に行かれた
山口道孝神父様にお
話を聞き、注意点を
心構えを聞きまし
た。ぼくが一番印象に残
っているお話は、被災地
にいられた方々の心
を傷つけないように
することが大切だとい
うことです。

- ① 身近なことから始める
- ② 気持ちをもち続ける
- ③ 約束を守る
- ④ 相手の立場に立つ
- ⑤ 活動をふりかえり学
習する
- ⑥ 周囲の理解と協力を
得る